

分析結果等の提供依頼書兼審査報告書
(オンサイト利用)

記入例

※太枠欄についてご記入ください。(点線枠は必要に応じてご記入ください。)

依頼者氏名	統計 太郎
ユーザーID	ABCD-2019-0001
E-mail	toukeitarou@XXXXX.ac.jp

1 【ファイル情報】

保存先フォルダパス

OUT¥0509¥

保持先フォルダパス

記載したフォルダの中に、持ち出すファイル、審査資料などを入れてください。

統計表

ファイル数

2

総数

2

総セル数

84

持ち出しファイル

回帰モデル

ファイル数

1

回帰モデル結果数

分析プログラム・操作ログ等

ファイル数

2

概要

持ち出しファイルの概要をご記入ください(クリックでジャンプ)

持ち出しファイル概要

説明資料ファイル

概要

説明ファイルの概要をご記入ください(クリックでジャンプ)

説明資料ファイル概要

誓約を確認して、チェックしてください。

2 【誓約】

今回の持ち出すファイルの概要を記載してください。

今回の分析結果等は調査票情報の全部又は一部を含みません。

3 【分析結果】

概要および提供依頼する事項をご記入ください。

全体の概要

平成29年就業構造基本調査を用いて作成した統計等、及び統計等を作成するSTATAのプログラムファイル

提供依頼する事項

該当項目にチェック

該当シートに記載(クリックでジャンプ)

該当項目にチェック

該当シートに記載(クリックでジャンプ)

I 統計表

1. 度数表、度数の構成比表

2. 1数量表(総和)(個人・世帯調査の場合)

2. 2数量表(総和)(事業所・企業調査の場合)

3. 数量表(平均、構成比、集中度)(事業所・企業調査の場合)

4. その他の統計表

II 統計量

5. 最頻値

6. 1総和、平均、構成比、集中度(個人・世帯調査の場合)

6. 2総和、平均、構成比、集中度(事業所・企業調査の場合)

7. 線形回帰係数、非線形回帰係数

8. 分布の高次モーメント、相関係数、要約統計量及び検定統計量

9. 最大値、最小値、推定残差、グラフ

その他の統計量

III その他

12. 分析プログラム、操作ログ等

※以下は申出者記入不要
審査結果

中央データ管理施設 審査結果	<input type="checkbox"/> 提供して	該当する分析結果をチェックしてください。 1つのファイルに複数の結果が含まれる場合は、ファイルを分割して、1つのファイル1つのシートで説明ができるように結果表を編集してください。 説明資料作成に当たっては、オンサイト利用における分析結果などの提供に関する標準的なチェック内容の解説と例を参考に作成してください。 持ち出しファイルの概要との一覧及びチェックリスト作成をサポートするため、マクロを添付しますので活用してください。
所見	<input type="checkbox"/> 不承諾が	

<備考>
※条件付で承諾する場合や、不承諾の場合には、その条件や理由を明記する。

申出者記入欄			
フォルダパス	ファイル名	説明資料ファイルの概要	備考
out¥0507¥Shinsa¥	bunseki1_Shinsa.xlsx	bunseki1.xlsxの提示資料：各セルの度数（加重なし）	
out¥0507¥Shinsa¥	bunseki1_Shinsa2.xlsx	bunseki1.xlsxの提示資料：安全性の説明の追加資料	
out¥0507¥Shinsa¥	bunseki2_Shinsa.xlsx	bunseki2.xlsx：各セルの度数（加重なし）	
out¥0507¥Shinsa¥	kaiki_Shinsa.xlsx	kaiki.xlsx：残差の自由度	
out¥0507¥Shinsa¥	kaiki_Setup.xlsx	kaiki.xlsx：目的変数及び説明変数の説明資料	

必要に応じて、統計表の説明は説明資料の中でしていただいても構いません。

持ち出すファイルと説明資料の対応がわかるように記載をお願いします。また、1つのファイルで複数の説明資料に分割しても差し支えありません。

成果物・説明資料については、統計センターにおいて統計表の列・行計の確認なども実施するため、CSV・Microsoft Excelの形式で作成をお願いします。ソフトウェアの制限等により、上記形式以外で希望する場合、事前に相談をしてください。

記入例
(オンサイト環境内様式の例)

持ち出しファイル概要

連番	フォルダパス	ファイル名	持ち出しファイルの概要	作成する事項	チェックシート
1	out¥0507¥Data¥	bunseki1.xlsx	集計対象の割合	3. 数量表(平均、構成比、集中度)(個人・世帯調査)	1. 数量表(平均、構成比、集中度)(個人・世帯調査)
2	out¥0507¥Data¥	bunseki2.xlsx	若年層の職業別結果表	1. 度数表、度数の構成比表	2. 度数表、度数の構成比表
3	out¥0507¥Data¥	kaiki.xlsx	若年層の社会的属性と就業属性に関する回帰分析	7. 線形回帰係数、非線形回帰係数	3. 線形回帰係数、非線形回帰係数
4	out¥0507¥pg¥	bunseki.do	分析結果表を作成するプログラム	12. 分析プログラム、操作ログ等	4. 分析プログラム、操作ログ等
5	out¥0507¥pg¥	kaiki.do	回帰分析を行うプログラム	12. 分析プログラム、操作ログ等	5. 12. 分析プログラム、操作ログ等

審査票作成

3. 1、2記入を終えたら、作成ボタンを押してください。
※すでにあるシートが削除されます。注意してください。
※マクロを使用しない場合、様式第10号から作成してください。

列、行などは追加しないでください。
必要に応じてセルの幅を調整してください。

1. ファイルの場所が特定できるようにしてください。

1. 持ち出しするファイルの概要について記載をお願いいたします。
詳細が書ききれない場合、持ち出し資料、説明資料などに追記していただい構いません。

2. 対応する結果表をドロップボックスから選択してください

4. 対応するチェックシートが作成されます。

※1つのファイルで1つのシートとなるように持ち出しファイルを編集・修正してください。
※可能な限り持ち出しファイルはcsv/Excel形式となるようにご協力ください。
※マクロを利用しない場合についても、同様に作成してください
(ファイルとシートの対応関係がわかる記載であればチェックシートの欄はなくても構いません。)

数量表（平均、構成比、集中度） （合）		ファイル概要に戻る	
確認事項：結果表等の記載内容を確認し、右の欄をチェック 提示事項：記載内容を示す説明資料を作成し、右の欄をチェック		申出者 チェック 欄	中央 データ 管理施設
同じ集計区分の総和の表が、以下を満たすこと			
確認	・【度数】各セルが1以上10未満の調査客体から算出した値でないこと（加重なし）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
提示	・【度数】各セルの度数（加重なし）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必要であると認められる場合（オンサイト窓口から指示があった場合のみチェック）			
確認	・【度数】行計又は列計の90%超を占めるセルがないこと（加重なし）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
提示	・【度数】各セルの構成比（行計及び列計に占める割合）（加重なし）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
確認	・【度数】行計又は列計の90%超を占めるセルがないこと（加重あり）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
提示	・【度数】各セルの構成比（行計及び列計に占める割合）（加重あり）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
セルの値を秘匿した場合			
提示	・秘匿前の統計	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
提示	・一次秘匿した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
確認	・二次秘匿を行	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
確認	・秘匿インター の差（秘匿イン	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
提示	・（度数表の場合）一次秘匿した各セルが取り得る最大値、最小値及び最大値と最小値の差	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
該当項目の説明を明記 （確認内容を満たさない場合は安全性の理由も明記）			
本結果表は、別途回帰分析を行うための変数に関する数量表である。 このうち、説明変数の管理職ダミー（管理的職業従事者と管理的職業従事者ではないもの）の行計の90%超を占めるセルが存在しているが、H29就業構造基本調査 全国編 第01500 表 人口・就業に関する統計表において、同様の構成比が90%を超えていることが確認できるため、安全性に問題はないと考えられることから、持ち出しを希望する。詳細は別紙のとおり。			

※以下は申出者記入不要

審査結果

審査結果	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たして	適宜、結果表の説明を記載し、記載が難しい場合は説明資料に追記するなどしてください。 なお、確認内容を満たさないが、持ち出しの必要性を検討した結果、必要である場合は、安全性の理由及び持ち出しが必要な理由を具体的に明記してください。
	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たさない	
	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たすが	
	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たさず	
所見		

1. 度数表、度数の構成比表		ファイル概要に戻る	
確認事項：成果物等が記載内容を満たすことを確認し、右の欄をチェック 提示事項：記載内容を示す説明資料を作成し、右の欄をチェック		申出者 チェック 欄	中央 データ 管理施設
確認	・【度数】各セルが1以上10未満の調査客体から算出した値でないこと（加重なし）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
提示	・【度数】各セルの度数（加重なし）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必要であると認められる場合（オンサイト窓口から指示があった場合のチェック）			
確認	・【度数】行計又は列計の90%超を占めるセルがないこと（付	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
提示	・【度数】各	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
確認	・【度数】行	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
提示	・【度数】各	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
セルの値を秘匿した		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
提示	・秘匿前の統計	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
提示	・一次秘匿した各セルの位置を明示する情報	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
確認	・二次秘匿を行うこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
確認	・秘匿インターバル（度数表の場合）一次秘匿した各セルが取り得る値の最大と最小の差（秘匿インターバル）が度数10以上であること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
提示	・（度数表の場合）一次秘匿した各セルが取り得る最大値、最小値及び最大値と最小値の差	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<p>該当項目の説明を明記 （確認内容を満たさない場合は安全性の理由も明記）</p> <p>若年層の年齢・男女・職業別の度数表である。すべての結果が確認内容を満たしている。</p>			
<p>問題がない根拠を説明資料とともに明示してください。 （作成した統計から明らかである場合は、その旨記載してください。）</p>			
※以下は申			
審査結果			
審査 結果	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たしており問題ない		
	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たさないが問題ない		
	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たすが問題あり		
	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たさず問題あり		
所見			

7. 線形回帰係数、非線形回帰係数		ファイル概要に戻る	
確認事項：成果物等が記載内容を満たすことを確認し、右の欄をチェック 提示事項：記載内容を示す説明資料を作成し、右の欄をチェック		申出者 チェック 欄	中央 データ 管理施設
確認	・【自由度】残差の自由度が10以上であること	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
提示	・【自由度】残差の自由度	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
確認	・【データ】一つの調査客体のみに関するデータから作成していない。一つ の調査客体のみに関する時系列データから作成していない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
提示	・【データ】目的変数及び説明変数	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(確認内容を満たすことが確認された場合、中央データ管理施設に提出する。			
若年層の社会的属性と就業属性に関する回帰分析である。 自由度はdf. とおりXXXであるため、確認内容を満たす。説明資料は別添のとおりである。			

問題がない根拠を説明資料とともに明示してください。

※以下は申出者

審査結果

審査 結果	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たしており問題ない
	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たさないが問題ない
	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たすが問題あり
	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たさず問題あり
所見	

12. 分析プログラム、操作ログ等		ファイル概要に戻る	
確認事項：成果物等が記載内容を満たすことを確認し、右の欄をチェック 提示事項：記載内容を示す説明資料を作成し、右の欄をチェック		申出者 チェック 欄	中央 データ 管理施設
確認	・統計表又は統計量が各 （確認	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
データの抜出、抽出したデータの統計表を作成するプログラムである。 プログラムやコメント中に実行結果や統計量が含まれないことを確認した。			

作成された結果表が確認事項を満たしている
場合及び提示事項を作成した場合チェック欄
にチェックします。

※以下は申出者記入不要

審査結果

審査 結果	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たしており問題ない
	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たさないが問題ない
	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たすが問題あり
	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たさず問題あり
所見	

12. 分析プログラム、操作ログ等		ファイル概要に戻る	
確認事項：成果物等が記載内容を満たすことを確認し、右の欄をチェック 提示事項：記載内容を示す説明資料を作成し、右の欄をチェック		申出者 チェック 欄	中央 データ 管理施設
確認	・統計表又は統計量が含まれていないこと	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
作成された結果表が確認事項を満たしている場合及び提示事項を作成した場合チェック欄にチェックします。			
回帰分析を実行するプログラムである。コメントをすべて削除し、プログラムのみとした。			

※以下は申出者記入不要

審査結果

審査 結果	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たしており問題ない
	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たさないが問題ない
	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たすが問題あり
	<input type="checkbox"/> 確認内容を満たさず問題あり
所見	

別紙 e-statから集計した管理職ダミーの安全性について

回帰分析のため、15～29歳のレコードを抽出し、各レコードに管理職ダミーを作成して集計用乗率を用いずに割合の集計を行ったところ、bunseki1.xlsx（持ち出しファイルの一つ。この例では省略）のとおり、管理職ダミー0の構成比が90%を超えていた。

なお、管理職ダミーの定義は以下のとおり。

$$\text{管理職ダミー} = \begin{cases} 1, & \text{職業：A 管理的職業従事者} \\ 0, & \text{職業：B～L} \end{cases}$$

この結果の安全性を検証するため、平成29年就業構造基本調査 全国編 人口・就業に関する統計表（別添）から、以下のとおり同様の割合を確認したところ、公式の統計表においても構成比は1%未満であった。

就業構造基本調査統計表を用いた管理職ダミーに関する確認（人数）					
職業コード	職業	管理職ダミー	15～19歳	20～24歳	25～29歳
00	総数		1,043,600	4,243,600	5,378,600
01	A 管理的職業従事者	1	0	1100	12200
02～12	B～Lの合計	0	1,043,700	4,242,600	5,366,500

就業構造基本調査統計表を用いた管理職ダミーに関する確認（割合）					
職業コード	職業	管理職ダミー	15～19歳	20～24歳	25～29歳
00	総数		100.00%	100.00%	100.00%
01	A 管理的職業従事者	1	0.00%	0.03%	0.23%
02～12	B～Lの合計	0	100.01%	99.98%	99.78%

公式の統計表は集計用乗率を用いた集計であるが、これを母集団の情報と見た場合、集計用乗率を用いていない今回の集計は母集団から抽出した標本の集計と考えられることから、母集団と同様の構成比であることが公表されたとしても、e-stat上で公開されている以上の情報はなく、安全性に問題はないと考える。

作成した変数が、チェック内容を満たさない場合でも、e-statで既に公開されている等、安全性に問題がない明確な理由を記載し、問題ないことを説明した場合、チェック内容を満たさない場合でも、持ち出しが可能となる場合があります。

この場合には、安全性の理由を説明資料として作成し、窓口とご相談ください。

統計名： 平成29年就業構造基本調査 全国編 人口・就業に関する統計表
 表番号： 01500
 表題： 男女，教育，年齢，職業，従業上の地位・雇用形態・起業の有無別人口（有業者）－全国
 実施年月： 2017年 10月
 市区町村時点（年月日）： -
 表章項目： 001-2017 人口【人】
 男女： 0 総数
 教育： 0 総数
 地域区分： 00000 全国
 従地位・雇形・起業有無： 0 総数
 時間軸(年次)： 20170000(2017年)

職業コード	職業	年齢					
		15～19歳	注釈	20～24歳	注釈	25～29歳	注釈
00	総数	1,043,600		4,243,600		5,378,600	
01	A 管理的職業従事者	-		1,100		12,200	
02	B 専門的・技術的職業従事者	53,800		739,100		1,299,200	
03	C 事務従事者	59,700		683,600		1,175,900	
04	D 販売従事者	252,700		717,700		701,900	
05	E サービス職業従事者	355,000		837,000		604,600	
06	F 保安職業従事者	15,200		80,300		103,000	
07	G 農林漁業従事者	6,200		39,100		60,600	
08	H 生産工程従事者	139,000		588,400		737,300	
09	I 輸送・機械運転従事者	6,900		59,100		103,400	
10	J 建設・採掘従事者	35,900		136,700		183,100	
11	K 運搬・清掃・包装等従事者	73,400		231,000		242,100	
12	L 分類不能の職業	45,900		130,600		155,400	

* 平均値及び割合の算出に当たって除数が表章単位に満たないもの
 *** 数字が得られないもの
 - 該当数値のないもの，又は平均値及び割合の算出に当たって除数が0のもの
 ... 平均値及び割合の算出に当たって除数が表章単位に満たないもの，または増減率及び構成比の算出に当たって除数が1万人未満の場合
 X 数字が秘匿されているもの

統計表の数値は，総数に分類不能又は不詳の数値を含むため，また，表章単位未満の位で四捨五入しているため，総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。

参考：<https://www.stat.go.jp/data/shugyou/2017/pdf/jtyui.pdf>

出典：「政府統計の総合窓口(e-Stat)」、平成29年就業構造基本調査 全国編 人口・就業に関する統計表（総務省）

第01500表 男女，教育，年齢，職業，従業上の地位・雇用形態・起業の有無別人口（有業者）－全国

作成根拠とした出典を明確に